

# News Release

2021年2月25日  
独立行政法人製品評価技術基盤機構  
NITE（ナイト）  
東北支所

## インターネットで購入前にしっかり確認 ～連絡が取れない事業者や粗悪な製品に注意～ (東北版資料)

### 1. 事故の発生状況

コロナ禍により外出が控えられている中、また今冬の豪雪や大寒波の影響などで、東北地方でもインターネットで製品を購入する方が増えています。

2015年度から2020年度までの間に、NITEに通知のあった全国の製品事故情報（※1）のうち、製品の購入方法※2が判明したものは5,112件ありました。インターネットで購入した製品による事故はそのうち657件です。その中で販売事業者への連絡が困難なものは132件ありました。

東北地方6県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、宮城県、福島県）での同2015年度から2020年度までの間にインターネットで購入した事故は23件ありました。被害状況は、軽傷2件、拡大被害15件、製品破損6件です。

今シーズンは、特に豪雪や大寒波の影響で積雪が多く、更にコロナ禍での外出自粛の中、インターネットを利用したお買い物は非常に便利であり、今後も増えていくと思います。製品の購入前に、販売事業者が日本語での対応が可能か、電話が確実に繋がるかなど販売事業者を良く確認し、トラブルを未然に防ぎましょう。

（※1）消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含める。

（※2）インターネット又は実店舗などで購入したかについて。「実店舗など」には訪問販売及びテレビでの通信販売を含む。ネットオークションを含む中古品は本資料の件数には含めない。

表1 インターネットで購入した製品での年度別事故発生件数

発生年度	発生県						合計
	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	
2015年度	0	0	1	0	0	0	1
2016年度	1	0	0	0	0	0	1
2017年度	0	0	1	0	1	3	5
2018年度	0	0	4	0	0	1	5
2019年度	0	1	2	1	1	2	7
2020年度（12/24 受付まで）	0	0	2	0	1	1	4
合計	1	1	10	1	3	7	23

表2 インターネットで購入した製品での事故の県別の被害状況別事故発生件

被害状況	発生県						合計
	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	
死亡	0	0	0	0	0	0	0
重傷	0	0	0	0	0	0	0
軽傷	0	0	1	0	0	1	2
拡大被害	1	1	8	0	2	3	15
製品破損	0	0	1	1	1	3	6
被害なし	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	10	1	3	7	23

表3 インターネットで購入した製品での事故の県別の被害状況別事故発生件数

原因区分	発生県						合計	
	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島		
製品に起因する事故	A: 設計、製造又は表示等に問題があったもの	0	0	5	1	0	1	7
	B: 製品及び使い方に問題があったもの	0	0	0	0	0	0	0
	C: 経年劣化によるもの	0	0	0	0	0	0	0
	G3: 製品起因ではあるが、その原因が不明のもの	0	0	3	0	0	5	8
製品に起因しない事故	D: 施工、修理、又は輸送等に問題があったもの	0	0	0	0	0	0	0
	E: 誤使用や不注意によるもの	0	0	1	0	0	0	1
	F: その他製品に起因しないもの	0	0	0	0	0	0	0
G1、G2: 原因不明のもの	1	1	1	0	3	1	7	
H: 調査中のもの	0	0	0	0	0	0	0	
合計	1	1	10	1	3	7	23	

## 2. 主な事故事例

○2015年11月8日 玩具(電子工作キット)(宮城県、30歳代女性)

事故内容: 電子工作キットを組み立てたところ、電池ケースから発煙し、指に火傷を負った。

事故原因: 当該製品のパッケージには、「購入後にはんだ付けが必要である」旨、記載されていないこと、及び取扱説明書には、「事前に各部品には付属のピン付の線材をはんだ付けする必要がある」旨、記載されているが、はんだ付けせずに使用した場合の危険性は記載されていないことから、電池ケースの導線(より線)に付属のピン付の線材をはんだ付けして接続せず、導線(より線)のまま付属の実験基板(ブレットボード)に差し込んだ際に導線が曲がったか、あるいは抜けたため、短絡して乾電池が異常発熱し、発煙したものと推定される。

- 2019年9月23日 掃除機（充電式）（福島県、30歳代男性）  
事故内容： ネット通販で購入した充電中の掃除機付近から出火して、周辺を焼損し、軽傷を負った。  
事故原因： バッテリー（リチウムイオン）が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。
- 2017年7月14日 LEDヘッドライト（リチウムイオンバッテリー、充電式）（福島県、50歳代男性）  
事故内容： ネット通販で購入したLEDヘッドライトを充電中、LEDヘッドライト付近から出火し、周辺を焼損した。  
事故原因： バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。
- 2018年7月8日 喫煙器具（福島県、30歳代男性）  
事故内容： ネット通販で購入した喫煙器具付近から発煙した。  
事故原因： ヒーターが異常過熱したため、本体内部の樹脂部品が焼損し、発煙したものと推定されるが、ヒーターが異常過熱した原因の特定はできなかった。
- 2018年11月25日 ペット用ヒーター（宮城県、年齢性別不明）  
事故内容： ネット通販で購入した使用中のペット用ヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。  
事故原因： 事故品に毛布等の寝具を載せて使用したため、熱がこもって局所的に過熱し、焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「長時間覆わない。」旨、記載されているが、英語表記のみであった。
- 2020年6月1日 空気清浄機（宮城県、年齢性別不明）  
事故内容： ネット通販で購入した使用中のペット用ヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。  
事故原因： 事故品は、オゾン発生器及びマイナスイオン発生器の焼損が著しく、事故品以外に出火源になるものがなかったことから、事故品内部から出火したものと考えられるが、製品の詳細な仕様は不明であり、焼損も著しいことから原因の特定には至らなかった。

### 3. 製品事故の実験映像につきまして

製品事故の写真及び動画をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。  
なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構＋NITE のロゴ」としてください。

## 【編集人のつぶやき】

コロナ禍での外出自粛に加えて、記録的な大雪など寒さが続く今冬は、家族でお買い物や外食などを控え、家で過ごす時間が増えています。今年度の過去のプレスリリースでも、家で過ごす事が多くなっていることに関連した、「台所用品での事故」、「おうちでキャンプ」あるいは在宅勤務が増えたことにも関連した「配線器具等の事故」などを紹介してきました。

家に居ながらにして、インターネットを利用したお買い物は非常に便利で、編集人も多く利用しています。ほぼ毎週何らかのインターネット販売の商品が届くくらい、便利に利用しています。そんな時に気にするのは、購入を考えている商品や販売業者を過去に利用した口コミ的な書き込みを良く読むようにしています。でもこの口コミであっても、事実かどうかは確認もしようがありません。評価が高いと思って購入した商品がすぐに壊れたり、返品の手続きに時間がかかり、販売業者からのメール返信がなかなか届かないことや電話が繋がらないこともありました。

非常に便利なインターネットでの通信販売ですが、購入前にその製品の確認と、販売元をよく確認し、トラブルや事故を未然に防ぎましょう。

(本件に関する問い合わせ先)

〒983-0833 宮城県仙台市宮城野区東仙台 4-5-18

独立行政法人製品評価技術基盤機構 東北支所

ナイト

(略称:NITE)

担当: 菊地(きくち)、齋藤(さいとう)、照井(てるい)

電話: 022-256-6423

mailto: [jiko-tohoku@nite.go.jp](mailto:jiko-tohoku@nite.go.jp)

NITE  
ホームページ



YouTube  
公式チャンネル



Twitter  
公式アカウント

